金沢市立緑中学校 令和7年度10月号





令和7年10月1日

秋の涼しさを感じる季節となりました。先日の運動会には、たくさんの保護者・地域の方々の参観とあたたかい声援をいただき、誠にありがとうございました。雨のため1日延期となりましたが、早朝からグラウンド整備を行い、応援席を移動したり競技順を入れ替えたりし、何とか1時間遅れで行うことができました。スローガン「主役は君だ!!仲間とともに!!~輝け、四団四色の個性~」のように、一人一人が活躍し、協力し合ってすばらしい運動会をつくり上げてくれました。また、金沢市新人大会では、3年生からバトンを受け継いだ新チームが、2年生を中心に粘り強く戦い、各種目において成長した姿を見せてくれました。生徒たちの今後のさらなる活躍に期待したいと思います。

兼命令共命令共

10月1日全校集会



生徒会前期退任式・後期任命式、表彰披露の後、校長先生からのお話と生活・学習についてのお話がありました。

~校長先生のお話より~

運動会ご苦労様でした。およそ4ヶ月にわたり地道に準備をしてきた人たちがいました。その 人たちの「おかげ」で感動と笑顔があふれるよい運動会となったと思います。

さて、「おかげ」と言えば、「今の自分があるのは、支えてくれた家族のおかげだ。友達のおかげだ。たくさんの人々のおかげだ。」様々な道で成功した人は、多くの人のおかげで今の自分があると考えています。そう考える人が強いのは、自分のためでなく自分を支えてくれた人たちのためにもがんばろうとするからです。それが時には信じられないほど大きな力を生み出すこともあります。

一方、自分で自分の道をねじ曲げてしまう人のほとんどは、何でも人のせいにしてしまいます。 「今の自分がこうなったのは、あの人のせいだ。」そういう人はなぜか、「自分のせいだ。」と だけは言いません。自分のせいではないのだから、反省する必要もありません。

「今の自分がこうしていられるのは、あの人のおかげだ。」「今の自分がこうなったのは、あの人のせいだ。」みなさんはどちらの考え方で生きていきますか?「誰かのせい」と責任を押しつけるのではなく、「誰かのおかげで」と感謝する気持ちをもっていってほしいと思います。そして、「このクラスに君がいてくれてよかった。君のおかげで楽しかった。」と言われる存在になっていってほしいと思います。

【運動会の様子】





